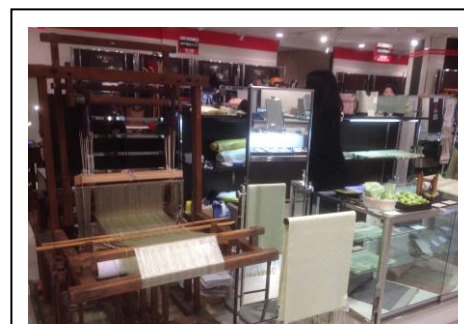


## 平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

|               |                                      |
|---------------|--------------------------------------|
| 事業名           | 天蚕振興事業                               |
| 事業主体<br>(連絡先) | 安曇野市天蚕振興会<br>電話 0263-83-3835         |
| 事業区分          | (6) イ農業の振興と農山村づくり (3) 教育、文化の振興に関する事業 |
| 事業タイプ         | ソフト                                  |
| 総事業費          | 1,670,497 円 (うち支援金 : 1,248,000 円)    |

### 事業内容

- 日本語版、英語版の天蚕製品紹介用パンフレットを作成。日本語版 5,000 部、英語版 2,500 部
- 折り畳み式可搬型手織機の調達およびブース (2m × 4m) デザインと関連機材の調達
- 大阪梅田阪急百貨店「職人展」へ出展  
会期 : 27 年 12 月 26 日 ~ 31 日
- 映像による天蚕技術の記録  
30 分程度の DVD 記録映像を作成  
3 分程度の動画サイト投稿用映像を作成
- 天蚕生糸を用いたランプシェードの試作品を作成  
4 種類 4 点の試作品を作成



【「職人展」での実演】

### 【目標・ねらい】

- ①天蚕製品のアピール
- ②天蚕技術の継承
- ③新たな商品の開発

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- 天蚕製品の効果的なアピールが可能となった。また外国人向けにも同様にアピールが可能となった。
- 効果的で訴求力のある展示が可能となった。また折り畳み式可搬型の採用で今後比較適容易に各地での実演も可能となった。
- 手織機の実演は天産製品の希少性や職人の手作りであることを多くの方に身近に感じてもらえることができた。
- 初めての試みであったが、当会の内外の関係者から高評価を得られた。
- 新分野への製品開拓で、多くのノウハウを得た。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- 天蚕の更なる認知度向上と販売ルートの確立のために、より多くのイベント等に出店する。
- 天蚕技術の継承のため、映像の更なる充実に加え、文章や図表による記録も充実させる。
- 確立した販売ルートへの安定的な製品供給の体制づくり。

### ※自己評価 【B】

【理由】天蚕技術継承の足掛かりとして、また国内外向けの天蚕アピール素材は満足できるものができたが、その効果を計るところまで到達出来なかった。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある